

家庭用プラスチックごみの分別回収事例

1 プラスチック分別回収等に関する市区町村へのアンケート結果

(1)実施期間 令和3年7月20日(火)～8月10日(火)

(2)回答自治体数 1,455 団体

(3)調査結果

●他のごみとは別に

A 既に容器包装プラスチックと製品プラスチックを分別回収している自治体	
97 団体 (うち66 団体は熱回収等を実施)	
B 既に容器包装プラスチックを分別回収している自治体	C 容器包装プラスチックを分別回収していない自治体
B・Cの自治体で容器包装プラスチックと製品プラスチックを分別回収するかどうか	
1年以内に検討	20 団体
3年以内に検討	40 団体
5年以内に検討	25 団体
対応未定	1,273 団体

(R4.4.5 環境省 中央環境審議会循環型社会部会 (第40回) 資料を参照)

2 主な事例

(1) 容器包装プラスチックと製品プラスチックを一緒に回収(一括回収)変更

自治体名	開始時期	概要
東京都渋谷区	R4.7	現行：容器包装プラスチック→可燃ごみ 製品プラスチック →可燃ごみ ▼ R4.7～：プラスチック一括回収(資源)
愛知県豊明市	R4.10	現行：容器包装プラスチック→資源 製品プラスチック →燃やせるごみ ▼ R4.10～：プラスチック一括回収(資源)
東京都北区	R4.10 (滝野川) R5.4 (王子・赤羽)	現行：容器包装プラスチック→可燃ごみ 製品プラスチック →可燃ごみ ▼ R4.10～：プラスチック一括回収(資源) (R5.4～)

(2) 容器包装プラスチックを可燃ごみとして回収に変更

自治体名	開始時期	概要
和歌山県和歌山市	H28.4	サーマルリサイクルの発電量を上げるため。 旧) 容器包装プラスチックを分別回収 ▼ 新) 一般ごみで回収
滋賀県守山市	R3.10	サーマルリサイクル対応の新焼却施設に更新したため。 旧) 容器包装プラスチックを分別回収 ▼ 新) 焼却ごみで回収
北海道室蘭市	R4.4	財政再建のため。 旧) 容器包装プラスチックを分別回収 ▼ 新) 燃やせるごみで回収

